カラーインクジェットプリンタ

Jet Wind 500C

ユーザーズガイド（Macintosh用）

このガイドは、プリンタドライバの機能とトラブルの対処方法を説明しています。
プリンタ本体の機能や操作方法、取り扱いの注意事項や困ったときの対処方法については、
『Jet Wind 500C ユーザーズガイド(Windows95/98用）』を
ご覧ください。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

MD - 0002

目次

第 1 章　ご使用になる前に

第 2 章　セットアップ

第 3 章　印刷の設定

プリンタ本体の機能や操作方法、取り扱いの注意事項や困ったときの対処方法などについて知りたいときは、『Jet Wind 500C ユーザーズガイド（Windows95/98用）』をお読みください。

第４章　ネットワークでのプリンタ共有

第５章　トラブルが発生したら

弊社へのお問い合わせ

プリンタ本体の機能や操作方法、取り扱いの注意事項や困ったときの対処方法などについて知りたいときは、『Jet Wind 500C ユーザーズガイド（Windows95/98用）』をお読みください。

第１章 ご使用になる前に

このたびはJet Wind 500Cをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

このガイドは、プリンタドライバの機能とトラブルの対処方法がコンピュータの画面上で読めるようになっています。

製品の性能を十分に発揮させ、効果的にお使いいただくため、製品をご使用になる前には必ずお読みください。

また、このガイドはMacintoshの基本的な操作をご理解いただいていることを前提に説明しています。これらの操作については、Macintosh関連の説明書を参照してください。

プリンタドライバの使用許諾に関する条件は、CD-ROMに収録の『使用許諾契約書』に書かれています。CD-ROMに収録のソフトウェアをインストールする前に、『使用許諾契約書』を必ずお読みください。

■ 本文中の表記

本文中では、以下の用語や記号を使用しています。

注記：　注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足： 補足事項を記述しています。

「　」フォルダ名、アイコン名、入力内容、参照先の項目名などを表します。

例 「JetWind500C」アイコンをダブルクリックします。

『　』参照先のマニュアル名を表します。

例 『Jet Wind 500C セットアップガイド』を参照してください。

■ ご注意

① 内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。

② 内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

③ ご不明な点、誤り、記載もれなどがありましたら弊社までご連絡ください。

1-1.　このほかの説明書について

プリンタのセットアップ

お求めのプリンタをご使用のコンピュータに接続する方法について知りたいときは、『Jet Wind 500C セットアップガイド』をお読みください。

プリンタの使い方・トラブル対処・消耗品のご案内

お求めのプリンタの機能や操作方法、取り扱いの注意事項や困ったときの対処方法などについて知りたいときは、『Jet Wind 500C ユーザーズガイド(Windows95/98用)』をお読みください。

最新の注意事項

アプリケーションに関する注意・制限事項など、最新の注意事項について知りたいときは、CD-ROMに収録の『はじめにお読みください』ファイルをお読みください。

1-2.　プリンタドライバの動作環境

対象となる Macintosh

iMac、またはUSBポートを標準で装備するPower Macintosh G3シリーズおよびPowerBook G3シリーズ

動作推奨環境

OS	MacOS 8.5.1以上
	MacintoshのQuickDraw出力に対応しています。
	ColorSync2.5.1以上
内蔵メモリ	32MB以上必要
	印刷する内容によってはより多くのメモリが必要になります。
ハードディスク	インストールには2MB程度必要です。起動ディスクに、印刷時の作業用として100MB以上の空きエリアが必要です。また印刷する内容によって適当な空きエリアを確保する必要があります。

その他

・プリンタのカラーマネジメントは、ColorSyncを使用します。ColorSync2.5.1以上がインストールされている環境が必要です。
プリンタドライバのプロファイルは、「ColorSync特性」フォルダにインストールされます。

・ネットワーク環境はOpenTransport J-2.0.2以上を推奨します。
・仮想メモリ、RamDoubler、ハードウェアアクセラレータやSpeedDoublerなどはサポートしていません。
・QuickDrawドライバであるためQuickDraw GXでの印刷には対応していません。
・アップルコンピュータ社のデスクトッププリンタ機能には対応していません。
・用紙設定ダイアログや印刷設定ダイアログを表示せずに印刷を行うアプリケーションには対応していません。
・文書のページごとに用紙方向を変えるアプリケーションには対応していません。

1-3.　重要な注意とお願い

ご使用にあたって、以下の点にご注意ください。

機能拡張 / コントロールパネル書類との併用について

このプリンタドライバは、Macintoshのガイドラインに準拠したセレクタレベルのプリンタドライバです。動作確認については、Macintoshの標準のシステム構成で行っております。標準以外の他の機能拡張やコントロールパネル書類がインストールされている場合、動作の保証ができないことがあります。これは、その機能拡張やコントロールパネル書類との併用を禁止するものではありませんが、障害が発生した場合はこれらの書類を一時的に未使用にして印刷の状態を確認してください。

第2章 セットアップ

2−1.　コンピュータとの接続およびプリンタの準備

はじめに、Macintoshとプリンタを USBケーブルで接続し、プリンタにインクカートリッジと用紙をセットします。

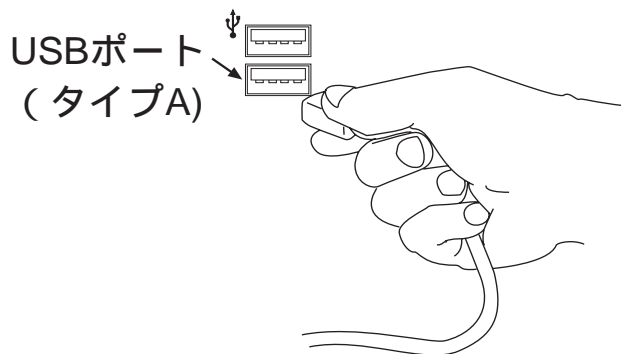
注記：USB ケーブルは別途ご用意ください。

接続の手順

1 **Macintosh とプリンタの電源を切ります。**

2 **Macintosh の USB ポートに、USB ケーブルのタイプ A のコネクタを接続します。**

補足：コネクタは、平たい長方形をしている方がタイプ A で、正方形をしている方がタイプ B です。

Macintosh 側

3 **プリンタ背面の USB ポートに、タイプ B のコネクタを接続します。**

4 **プリンタにインクカートリッジと用紙をセットします。**

セットのしかたについては『Jet Wind 500C セットアップガイド』を参照してください。
コンピュータとの接続およびプリンタの準備が完了したら、次の「ソフトウェアのインストール」に進んでください。

2-2.　ソフトウェアのインストール

接続とプリンタの準備ができたら、ソフトウェアをインストールします。

ソフトウェアは付属のCD-ROMに入っています。

注記：インストールをはじめる前に、プリンタの電源が切れていることを確認します。

インストールの手順

1　**Macintosh を起動します。CD-ROM をセットして、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。**

2　**「JetWind500C インストーラ」アイコンをダブルクリックします。**

ダイアログが表示されます。

3　**「続ける」をクリックし、「インストール」をクリックします。**

インストール直後に再起動することを確認するダイアログが表示されます。他のアプリケーションで作成中の書類で保存する必要がある場合は［いいえ］をクリックして終了し、他のアプリケーションを終了してから再度、インストールを実行します。
続行してもいい場合は［はい］をクリックします。

4　**インストール完了後、「再起動」をクリックして Macintosh を再起動します。**

再起動後、レジ調整についてのメッセージが表示されます。

5　**「ＯＫ」をクリックします。**

以上で、インストールは完了です。
次の「プリンタドライバの選択および設定」に進んでください。

インストール項目について

■ JetWind500C プリンタドライバ

セレクタで選択して使用するプリンタドライバです。USBケーブルで接続されたプリンタに印刷するために使用します。

インストールされる場所：機能拡張フォルダ

■プリントモニタアプリケーション JW500 モニタ

バックグラウンドプリントや、ネットワークでのプリンタ共有に必要なアプリケーションです。起動ディスク内に「JW500フォルダ」を作成し、そのフォルダ内にインストールされます。

■ ColorSync 特性ファイル

JW500Cの名称で「ColorSync特性」フォルダにコピーされます。

2-3. プリンタドライバの選択および設定

ソフトウェアをインストールしたら、プリンタドライバを選択します。続いて、必要であればネットワークでのプリンタ共有などを設定します。

選択の手順

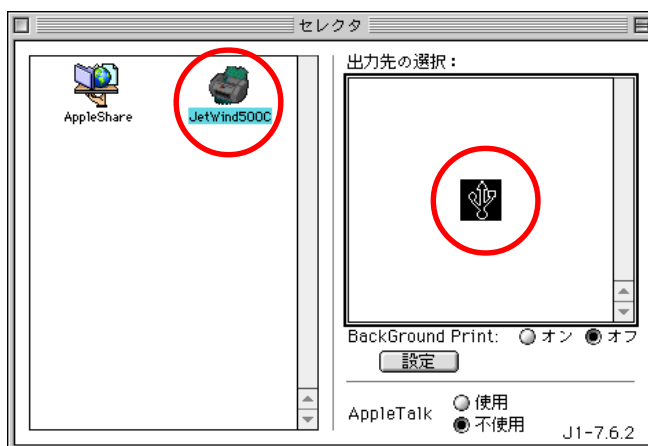
1 **プリンタの電源を入れます。**

2 **アップルメニューから「セレクタ」を選択します。**
セレクタウィンドウが表示されます。

3 **セレクタウィンドウ左側の「JetWind500C」アイコンをクリックします。**

4 **セレクタウィンドウ右側の USB マークをクリックします。**

5 **バックグラウンド印刷をする場合は、「Back Ground Print」の「オン」をクリックします。**
詳細は、第 3 章「3-4 バックグラウンド印刷について」を参照してください。

6 **プリンタをネットワークでサーバー機を通して共有する場合は、「AppleTalk」の「使用」をクリックします。共有しない場合は、手順 10 に進んでください。**
詳細は、第 4 章「ネットワークでのプリンタ共有」を参照してください。

7 **「設定」をクリックします。**
ドライバ設定ダイアログが表示されます。

8　プリンタを接続しているMacintoshから直接印刷する場合は、「ダイレクト印刷」をクリックします。ネットワークでプリンタを共有する場合は、「JW500モニタ」をクリックします。

プリンタ共有についての詳細は、第4章「ネットワークでのプリンタ共有」を参照してください。

9　「OK」をクリックし、ドライバ設定ダイアログを閉じます。

10　セレクタを閉じます。

以上で、プリンタドライバの選択および設定は完了です。
次の「レジ調整とテストプリント」に進んでください。

2-4.　レジ調整とテストプリント

最後に、レジ調整とテストプリントをします。

レジ調整とは、印刷のズレなどを防ぐためにプリントヘッドを適切な位置にそろえることをいいます。デスクトップのファイルメニューから「用紙設定」を選択し、「ユーティリティ」ボタンをクリックすると、レジ調整とテストプリントをコンピュータから指示できるダイアログが表示されます。

レジ調整のしかたについては『Jet Wind 500C ユーザーズガイド(Windows95/98用)』の「印刷画質の向上」を、テストプリントのしかたについては第3章「3-1用紙の設定」を参照してください。

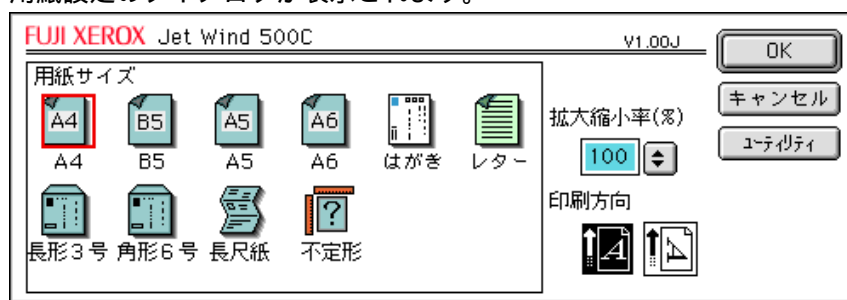
第３章 印刷の設定

3−1.　用紙の設定

ミスプリントを防ぐため、印刷する前に必ず「用紙設定」ダイアログで各項目の設定を確認します。

用紙設定の手順

1　ファイルメニューから「用紙設定」を選択します。

用紙設定のダイアログが表示されます。

2　ダイアログの各項目を設定します。

各項目の詳細については、次の「設定項目」を参照してください。

3　「OK」をクリックして、設定を終了します。

設定項目

■用紙サイズ

印刷に使用したい用紙サイズのアイコンをクリックします。

	サイズ	
	縦mm	横mm
A4	297	210
B5	257	182
A5	210	148
A６	148	105

	サイズ	
	縦mm	横mm
はがき	148	100
長形3号	235	120
角形6号	229	162
レター	279.4	215.9
長尺紙	横：215.9（イメージサイズは210） 縦：A4縦で最大10枚	
不定形	127～432	76～216

■拡大縮小率(%)

印刷するときの縮小･拡大率を指定します。25〜400%まで1%刻みで設定できます。

ポップアップメニューから選択するか、テキストボックスに直接数値を入力します。

【例】 ポップアップメニューから「A4 → A6 (50%)」を選択した場合

アプリケーションで作成したA4サイズの原稿を、50%縮小してA6サイズに印刷します。

注記：縮小・拡大率を指定してカラー印刷を行った場合、色合いが変化することがあります。また、大きさに多少の誤差が生じることがあります。

■印刷方向

用紙の送り方向に対して印刷の向きを指定します。縦･横のいずれかのイメージアイコンをクリックします。

縦（ポートレート） ：用紙の送り方向に対して垂直に印刷します。

横（ランドスケープ） ：用紙の送り方向に対して90度回転して印刷します。

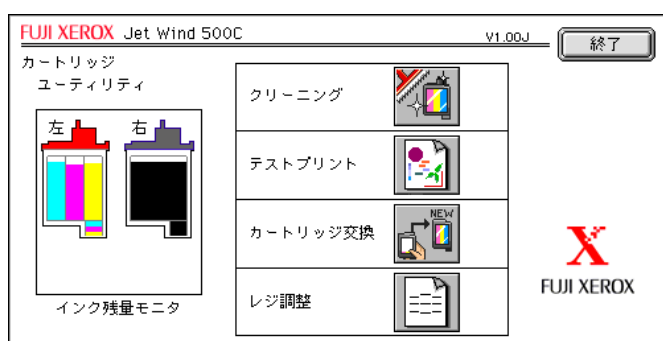
■「OK」ボタン

変更した設定を有効にしてダイアログを閉じます。

■「キャンセル」ボタン

変更した設定を無効にしてダイアログを閉じます。

■「ユーティリティ」ボタン

プリンタのヘッドクリーニングやレジ調整など、メンテナンスの操作をするためのダイアログが表示されます。

■クリーニング

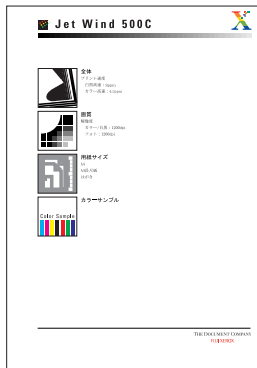
クリーニングシートを印刷することで、ノズルがクリーニングされます。プリンタを長期間使用していなかった場合や、縞模様や白く抜けたスジが印刷されたり、テストプリントが正しく印刷できなかったりする場合に、ノズルをクリーニングしてください。詳細については、『Jet Wind 500C ユーザーズガイド(Windows95/98用)』の「ノズルのクリーニング」を参照してください。

注記：数回クリーニングしても印字品質が向上しないときには、インクカートリッジを交換してください。

■テストプリント

次のようなパターンが印刷されます。

注記：このパターンが正しく印刷されなかった場合は、ノズルがつまっていることが考えられます。ノズルをクリーニングしてください。

クリーニングのしかたについては、『Jet Wind 500C ユーザーズガイド(Windows95/98用)』の「ノズルのクリーニング」を参照してください。

■カートリッジ交換

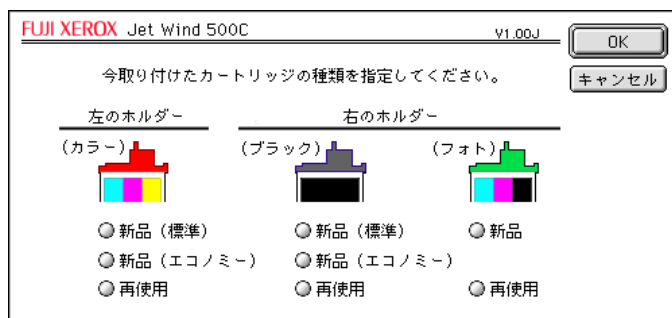
インクカートリッジを交換したあとや、ブラックカートリッジとフォトカートリッジとを交換したあとに、新しく取り付けたインクカートリッジの種類を指定するためのダイアログが表示されます。

注記：インクカートリッジを交換したあとは、必ず新しく取り付けたインクカートリッジの種類を指定してください。

新品(標準)　　　：市販されている新品のインクカートリッジを取り付けたときにクリックします。

新品(エコノミー)：プリンタ本体に同梱または市販されている新品のインクカートリッジ(エコノミー)を取り付けたときにクリックします。

再使用　　　　　：使用途中のインクカートリッジを取り付けたときにクリックします。

インクカートリッジの交換のしかたについては、『Jet Wind 500C ユーザーズガイド(Windows95/98用)』の「プリントカートリッジの取り外し」を参照してください。

■レジ調整

レジ調整用のパターンが印刷されます。レジ調整とは、印刷のズレなどを防ぐためにプリントヘッドを適切な位置にそろえることをいいます。

レジ調整のしかたについては、『Jet Wind 500C ユーザーズガイド(Windows95/98用)』の「印刷画質の向上」を参照してください。

3-2.　印刷条件の設定

印刷の手順

1　ファイルメニューから「プリント」または「印刷」を選択します。

「印刷設定」ダイアログが表示されます。

2　ダイアログの各項目を設定します。

各項目の詳細については、次の「設定項目」を参照してください。

3　「印刷」をクリックして印刷を実行します。

注記：印刷を中止したいときは、キーボードのコマンドキーを押しながら「.」(ピリオド) キーを押します。

設定項目

■部数

印刷する部数を直接入力して指定します。1〜99部まで指定できます。

■範囲

印刷するページを指定します。書類のすべてのページを印刷する場合は、「全部」をクリックします。ページを指定して印刷する場合は、左側のエディットボックスにはじめのページを、右側に終わりのページを入力します。

■原稿タイプアイコン

原稿タイプのアイコンをクリックすると、その原稿タイプに応じた適切な印刷オプションを自動的に設定します。

注記：各タイプは、印刷速度と品質をバランス良く設定してあります。より速く、またはより品質よく印刷したい場合は、カスタムで指定してください。

フォト　：写真などを印刷するときに最適な設定です。

注記：このモードを選択するには、フォトカートリッジが必要です。

イメージ　：コンピュータで作成したCG(ビットマップグラフィック)を印刷するときに最適な設定です。

グラフ　：表計算ソフトのグラフやドロー・グラフィックなどを印刷するときに最適な設定です。

テキスト：ワープロなどで作成した文字主体のモノクロ文書を印刷するときに最適な設定です。

カスタム：任意の設定で印刷できます。またその設定を登録できます。登録した項目は「カスタム」アイコンの下にあるポップアップメニューから選択できます。詳細は、「3-3詳細設定」を参照してください。

■用紙種類

プリンタにセットした用紙の種類をポップアップメニューから選択します。

■ページとび印刷

文書の奇数または偶数ページのみ印刷します。両面印刷にも利用できます。

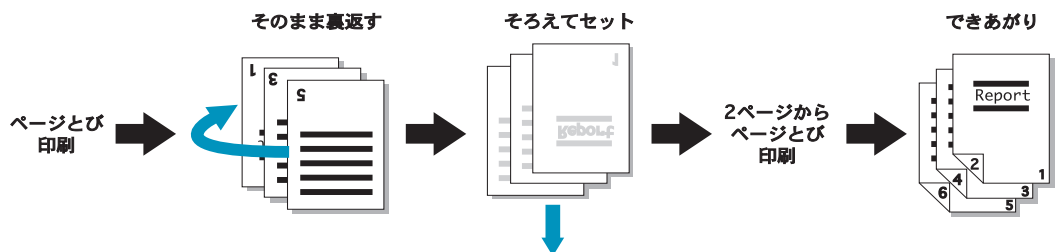
【例】 6ページ、A4縦の文書を両面印刷する場合

①ファイルメニューから「プリント」を選択し、「ページとび印刷」「印刷」をクリックします。
1、3、5の奇数ページが印刷されます。

②自動給紙口に残っている用紙を取り除きます。

③印刷された文書のページ順や上下をそのまま変えないようにして、3ページごと裏返します。文書をそろえて、自動給紙口にセットします。

④フィルメニューから「プリント」を選択し、「ページとび印刷」をクリックします。「範囲」に、最初のページ「2」と最後のページ「6」を入力し、「印刷」をクリックします。
文書の裏面に偶数ページが印刷されます。

注記：ページとび印刷中に表示される印刷ゲージのページ数は、アプリケーションで作成した文書のページ数とは異なります。

■「印刷」ボタン、「キャンセル」ボタン

「印刷」ボタンは変更した設定を有効にしてダイアログを閉じ、印刷を開始します。

「キャンセル」ボタンは変更した設定を無効にしてダイアログを閉じます。

■「プレビュー」ボタン

印刷イメージを確認するためのプレビュー画面が表示されます。

■「詳細設定」ボタン

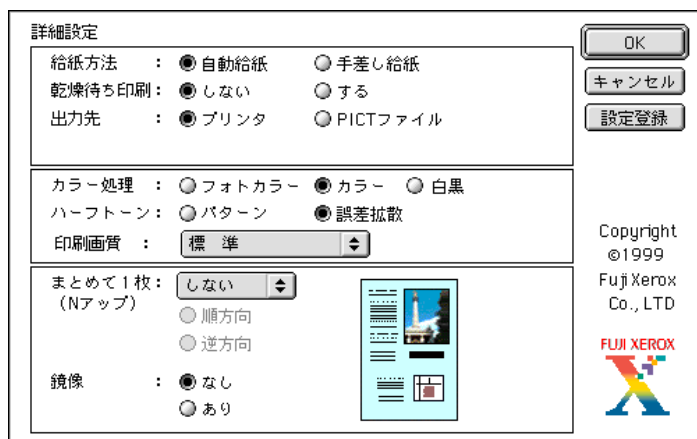
印刷設定ダイアログで指定した原稿タイプでの設定情報や、カスタム設定情報を変更するためのダイアログが表示されます。

詳細は、次の「3-3詳細設定」を参照してください。

■「ユーティリティ」ボタン

プリンタのヘッドクリーニングやレジ調整など、メンテナンスの操作をするためのダイアログが表示されます。「用紙設定」ダイアログにあるボタンと同じ役割です。

3-3. 詳細設定

ファイルメニューから「デスクトップのプリント」を選択し、印刷設定ダイアログの「詳細設定」をクリックすると、詳細設定ダイアログが開きます。印刷設定ダイアログで指定した原稿タイプでの設定や、カスタムの設定情報の各項目を変更できます。

設定項目

■給紙方法

印刷時の給紙方法を選択します。

自動給紙　：自動給紙口から自動的に給紙します。

手差し給紙：手指し給紙口から1枚ずつ給紙します。1枚印刷するごとに、確認ダイアログが表示されます。

■乾燥待ち印刷

乾燥待ち印刷するかしないかを指定します。「する」をクリックすると、約30秒おいてから次のページを印刷します。広い面積にインクが多くのっているとき、次のページへのインク汚れを防ぎます。

■出力先

印刷データの出力先を選択します。

プリンタ　　：印刷データをプリンタに出力します。通常の印刷処理です。

PICTファイル：印刷データをファイルに出力します。印刷設定ダイアログで「OK」をクリックすると、保存場所を指定するダイアログが表示されます。保存するファイルの場所を指定し、ファイルの名称を入力します。「保存」をクリックすると、印刷範囲のすべてのページが1ページずつ1つのファイルとして保存されます。

補足：「まとめて１枚（Nアップ）」を設定すると、PICTファイルの選択は解除されます。

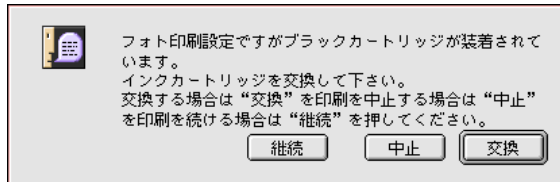
■カラー処理

印刷するカラータイプを選択します。

フォトカラー：フォトカラーデータとして印刷します。

カラー　　　：カラーデータとして印刷します。

白黒　　　　：グレースケールで印刷します。

注記：プリンタにセットされているインクカートリッジの種類が、カラー処理で選択したカラータイプと異なる場合は、次のようなアラートが表示されます。

■ハーフトーン

階調を表現する方法として、パターンか誤差拡散を選択します。

パターン：階調を独自のパターンで処理します。ドローグラフィックやグラフなどに適した処理です。

誤差拡散：各色のドットを混成して階調を表現します。写真などの印刷に適しています。

■印刷画質

印刷品位を指定します。

クイックプリント：高速で印刷されますが、印刷画質は標準より劣ります。

標準　　　　　　：標準的な印刷画質で印刷されます。

高画質　　　　　：高品位の画質で印刷されますが、プリント速度が標準より遅くなります。

■まとめて１枚（N アップ）

1ページに最高4ページ分を割り付けて印刷します。

順方向または逆方向を選択すると、右側にページレイアウトのイメージが表示されます。

用紙設定ダイアログで設定されている印刷方向によって、次のようになります。

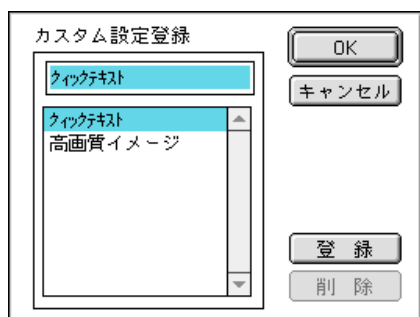
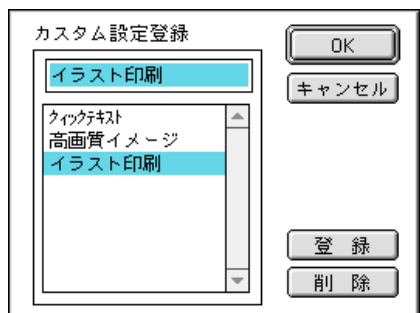
【例 1】 順方向で縦（ポートレート）　　**【例 2】 順方向で横（ランドスケープ）**

4-UP を選択した場合　　**2-UP を選択した場合**

■鏡像

左右を反転して印刷します。Tシャツにアイロンプリントするときなどに利用します。選択すると、右側にイメージが表示されます。

設定の保存と初期化

詳細設定ダイアログで「登録」をクリックすると、カスタム設定登録のダイアログが表示されます。このダイアログでは、詳細設定で指定した各設定項目を保存できます。登録可能な最大数は10個です。

新規に登録する場合は、上部のエディットボックスに登録する名称を入力し「登録」をクリックすると、リストに追加されます。名称は半角文字なら14文字まで指定できます。

これらのリストは、印刷設定ダイアログの「カスタム」アイコンの下に表示されます。

項目を削除する場合は、リストから選択し「削除」をクリックします。

注記：「クイックテキスト」と「高品質イメージ」は削除できません。

3-4.　バックグラウンド印刷について

注記：バックグラウンド印刷は、印刷しながら Macintosh でほかの処理ができるという利点がありますが､ご使用の環境によっては印刷時間や作業する処理速度が遅くなる場合があります。必要に応じて、バックグラウンド印刷のオン / オフを使い分けてください。

バックグラウンド印刷の手順

1　**アップルメニューから「セレクタ」を選択します。プリンタアイコンを選択し「Back Ground Print」の「オン」をクリックし、セレクタを閉じます。**

2　**ファイルメニューから、「プリント」または「印刷」を選択します。**

3　**印刷設定ダイアログで必要な項目を設定し､「印刷」をクリックして印刷を実行します。**

印刷を実行すると、JW500 モニタがバックグラウンドで起動します。印刷データを転送する印刷ゲージが表示され、データを転送します。

印刷ダイアログでの設定項目については、「3-2. 印刷条件の設定」を参照してください。

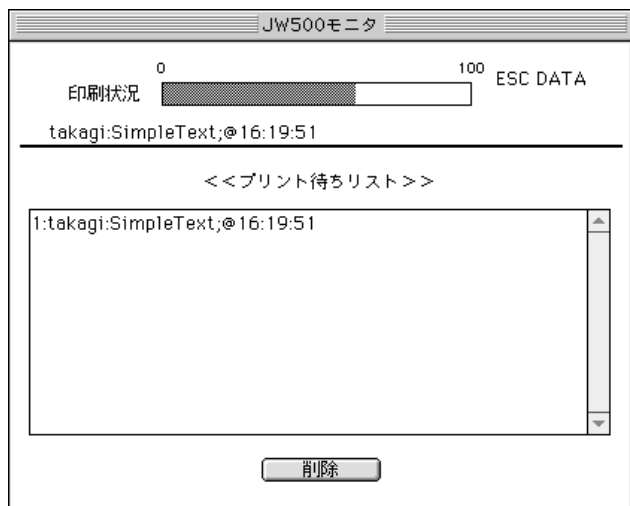
プリントモニタアプリケーション JW500 モニタの役割

JW500モニタは､書類を印刷する順番を管理するアプリケーションです。

書類を作成したアプリケーションから印刷を実行すると､印刷データをスプールファイルとしてJW500モニタに転送します｡これで､印刷データを転送したアプリケーションは印刷処理から解放されます｡JW500モニタは､この転送されたファイルを一時的に保持し､転送された順に印刷データをプリンタに出力します｡プリンタへの出力作業は､JW500モニタがバックグラウンドで独自に行います。

注記：JW500 モニタが Macintosh のハードディスクに存在しなかったり、起動ディスクに複数存在すると、印刷を実行できません。

JW500 モニタの機能

JW500モニタのウィンドウでは、転送された印刷データの確認や、不要な転送データの削除および印刷の中止などができます。モニタウィンドウの各項目について説明します。

■印刷状況

処理中の状況がページ単位で表示されます。処理中のデータは、プリント待ちリストの最上行のデータです。

■処理中のデータ

「印刷状態」の下に、転送されたデータ名が表示されます。

■プリント待ちリスト

アプリケーションから転送された印刷データのリストが表示されます。実行中のデータは、リストの最上行のデータです。

その他のデータは、印刷処理を待っている状態です。

■「削除」ボタン

転送データリストウィンドウの転送データ名をクリックし、「削除」をクリックすると、選択されたデータが削除されます。処理中のデータを削除すると、印刷処理を中止できます。

プリントモニタウィンドウの表示の設定手順

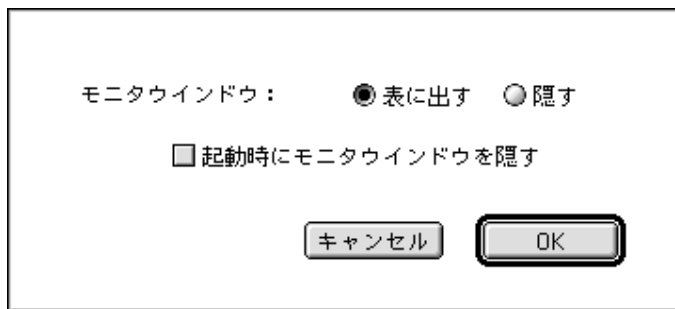
1 起動ディスクにインストールした「JetWind フォルダ」を開き、「JW500 モニタ」アイコンをダブルクリックします。オプションメニューから「表示」を選択します。

設定ダイアログが表示されます。

2 Macintosh の画面上に JW500 モニタのウィンドウを表示する場合は「モニタウィンドウ」の「表に出す」を、表示しない場合は「隠す」をクリックします。

3 JW500 モニタを起動したときにモニタウィンドウを表示しない場合は、「起動時にモニタウィンドウを隠す」をクリックします。

4 「OK」をクリックします。

5 「JetWind フォルダ」を閉じます。

第4章 ネットワークでのプリンタ共有

4-1. サーバー機とクライアント機について

JW500モニタのもうひとつの役割として、ネットワーク上に接続されている複数のMacintoshでのプリンタ共有があります。クライアント機からサーバー機への印刷データの転送によって、クライアント機は印刷処理からすばやく解放され、他の作業を継続できます。プリンタを共有するためには、ネットワーク上のMacintoshをサーバー機とクライアント機の関係で運用する必要があります。

■サーバー機

ネットワーク上に接続されている複数のMacintoshの中で、プリンタと直接つながれたMacintoshがサーバー機になります。複数のプリンタがある場合は、それぞれに接続しているMacintoshをサーバー機として運用できます。

サーバー機で起動しているJW500モニタに、ネットワーク上の他のMacintoshからプリントデータが転送されます。JW500モニタは、サーバー機に接続されたプリンタに転送されたデータを順次出力します。

JW500モニタはバックグラウンドで動作するため、転送されたデータの出力処理を行っている場合でもサーバー機で他の作業を継続できます。

■クライアント機

Jet Wind 500Cのプリンタドライバをインストールしたネットワーク上のMacintoshがクライアント機になります。

ネットワーク上にJW500モニタが起動しているMacintoshが複数ある場合は、転送先を任意に指定できます。

注記：プリントデータを転送するには、サーバー機のJW500モニタが起動している必要があります。

4-2. 機器の接続

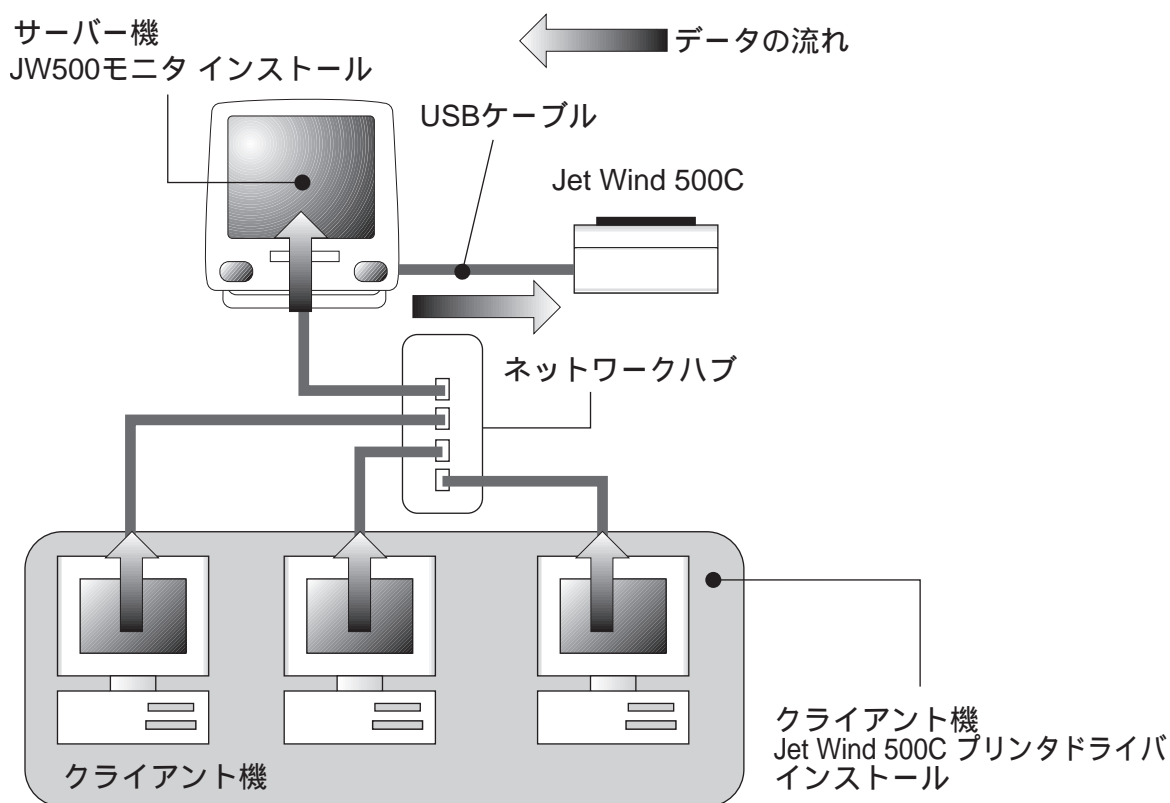
サーバー機とプリンタの接続

Macintoshとプリンタを接続します。

接続については、第2章「2-1.コンピュータとの接続」を参照してください。

クライアント機とサーバー機の接続

EtherTalkネットワークで接続します。ネットワークの接続については、Macintoshのマニュアルなどを参照してください。

EtherTalkネットワークでの接続図

4−3.　セットアップ

プリンタを共有するには、サーバー機で以下の設定をする必要があります。

JW500 モニタのインストールと設定

■ JW500 モニタのインストール

サーバー機にJW500モニタをインストールします。

インストールについては、第2章「2-2.ソフトウェアのインストール」を参照してください。

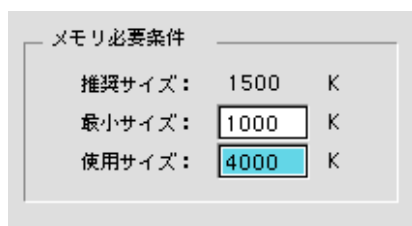
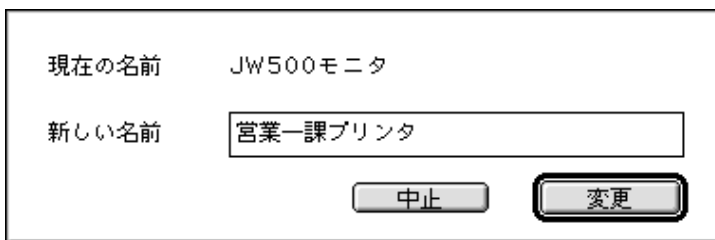
■ JW500 モニタのメモリサイズの変更

JW500モニタは、使用メモリを1500kに設定してあります。ネットワーク上のプリントサーバーとして使用する場合は、4000k程度を確保することをお勧めします。これは、ネットワーク上のクライアント機から、フルカラーのデータが送られた場合などでメモリ不足のため印刷できないという状況を避けるためです。サーバー機に接続されているプリンタから白紙が排出されたり、JW500モニタが正常に動作しなかったりする場合は、さらにメモリを増やす必要があります。

1　**起動ディスクにインストールした「JetWind フォルダ」を開きます。「JW500 モニタ」アイコンをクリックします。**

2　**ファイルメニューから「情報を見る」を選択します。**

JW500 モニタの情報ダイアログが表示されます。
ダイアログの右下に「メモリ必要条件」の設定ブロックがあります。

3　**「使用サイズ」のテキストボックスに「4000」と入力します。**

4　**情報ウィンドウとフォルダを閉じます。**

■サーバー名の変更

ネットワーク上に複数のサーバー機を設定している場合は、それぞれに固有の名前をつけることで識別できます。

1 **起動ディスクにインストールした「JetWind フォルダ」を開き、「JW500 モニタ」アイコンをダブルクリックします。オプションメニューから「サーバー名の変更」を選択します。**

2 **「新しい名前」のテキストボックスに、新しいサーバー名を入力します。**

3 **「変更」をクリックし、フォルダを閉じます。**

現在の名前　JW500モニタ

新しい名前　営業一課プリンタ

中止　変更

プリンタ共有の手順

1 **サーバー機にインストールした「JW500 モニタ」アイコンをダブルクリックします。**

モニタウィンドウについては、第３章「3-4 バックグランド印刷について」を参照してください。

2 **クライアント機のアップルメニューから「セレクタ」を選び、「JetWind500C」アイコンをクリックします。**

3 **「設定」をクリックします。ドライバ設定ダイアログの「印刷方法」から「JW500 モニタ」を選択し、「OK」をクリックします。**

ネットワーク上の JW500 モニタが検索され、「出力先の選択」ウィンドウに表示されます。
ネットワーク上で複数の JW500 モニタが起動している場合は、すべてが表示されます。

注記：ここで表示されるのは、サーバー機で起動している JW500 モニタです。サーバー機に JW500 モニタをインストール済みでも、起動していなければ表示されません。

4 出力先のサーバー名をクリックします。

補足：複数のサーバー機を設定する場合は、サーバーにそれぞれ固有の名前をつけておくことをお勧めします。名前の変更は、「サーバー名の変更」を参照してください。

5 セレクタとウィンドウを閉じて、設定を完了します。

4-4.　サーバー機へのデータの転送

ネットワークを利用して印刷できます。
操作は、通常の印刷方法と基本的には同じです。

転送の手順

1 用紙設定を行い、ファイルメニューから「プリント」または「印刷」を選択します。

印刷設定のダイアログが表示されます。
バックグラウンド印刷を設定している場合は、作業中のMacintosh上で起動しているJW500モニタにデータを転送します。バックグラウンド印刷を設定していない場合は、プリンタが接続されているMacintoshで起動しているJW500モニタにデータを転送します。

2 必要な項目を設定し、「印刷」をクリックします。

転送が終了すると、アプリケーションでの印刷処理は完了します。

サーバーに接続しているプリンタから印刷されます。

転送の中断の手順

1 キーボードのコマンドキーを押しながら「.」（ピリオド）キーを押します。

中断した時点までのデータは、サーバー機の JW500 モニタに送られます。

注記：アプリケーションによっては、独自の方法で中断処理を行うものや、中断を受けつけないものがあります。アプリケーションのマニュアルを参照してください。

第５章　トラブルが発生したら

プリンタドライバやJW500モニタを使用して、正常に印刷できないときに参照してください。

注記：プリンタ本体のトラブルや取り扱いの注意事項については、『Jet Wind 500C ユーザーズガイド(Windows95/98用)』を参照してください。アプリケーションに関する注意制限事項などは、CD-ROMに収録の『はじめにお読みください』ファイルを参照してください。

「プリント中に下記のエラーが発生しました　ポートがオープンできません」というアラートがでた

原因	対処
プリンタが接続されていない、またはプリンタドライバが選択されていないため。	以下の３点を確認してください。 ・プリンタの電源が入っているか ・セレクタで「JetWind500C」アイコンが選択されているか ・セレクタでUSBマークが選択されているか

セレクタでプリンタドライバが選択できない

原因	対処
起動用ディスクのシステムフォルダ内の機能拡張フォルダに、プリンタドライバがインストールされていないため。	コントロールパネルの「起動ディスク」で指定してあるディスクに、プリンタドライバをインストールしてください。

カラーを指定しているがモノクロに印刷される／白紙で印刷される／メモリ不足のエラーがでるなど不安定な状態になる

原因	対処
メモリが不足しているため。	以下の手順に従って、メモリを増やしてください。 ❶アプリケーションを終了し、プログラムアイコンをクリックする。 ❷ファイルメニューから「情報を見る」を選択する。 ❸表示された情報ダイアログの「メモリ必要条件」の使用サイズを増やす。

注記：プリンタ本体のトラブルや取り扱いの注意事項については、『Jet Wind 500C ユーザーズガイド(Windows95/98 用)』を参照してください。アプリケーションに関する注意制限事項などは、CD-ROM に収録の『はじめにお読みください』ファイルを参照してください。

印刷できない

原因	対処
プリンタドライバが選択されていないため。	セレクタでドライバを選択し直してください。
セレクタでUSBポートを選択していないため。	セレクタで、プリンタドライバと出力先のUSBポートアイコンをクリックしてください。
ケーブルがしっかりと接続されていないため。	ケーブルの接続を確認してください。正常に接続されているように見えても、再度接続をやり直してください。
インクカートリッジが装着されていない、またはインクが空になったため。	インクカートリッジの装着および、インクの残量を確認してください。

印刷が途中で止まる／意味不明の文字が印刷される

原因	対処
USBでのデータ転送にエラーが起きたため。	印刷を中止して、ケーブルをMacintoshのUSBポートからいったん抜いて再度接続し直したあと、Macintoshを再起動してください。

文字がギザギザになる

原因	対処
標準搭載フォントを使用時に「細明朝」か「中ゴシック体」を指定しているため。	「リュウミンライト」か「中ゴシックBBB」を指定してください。

注記：プリンタ本体のトラブルや取り扱いの注意事項については、『Jet Wind 500C ユーザーズガイド(Windows95/98用)』を参照してください。アプリケーションに関する注意制限事項などは、CD-ROMに収録の『はじめにお読みください』ファイルを参照してください。

バックグラウンド印刷ができない

原因	対処
JW500モニタがインストールされていないため。	インストールを再度行ってください。
セレクタでバックグラウンド印刷設定を「オン」にしていないため。	セレクタで「BackGround Print」を「オン」に設定してください。
複数のJW500モニタがハードディスク上に存在するため。	ディスク内から不要なJW500モニタを削除してください。
JW500モニタのメモリが不足しているため。	JW500モニタのアプリケーションメモリを増やしてください。

印刷速度が遅い

原因	対処
複数のフォントを使用した書類を印刷しているため。	フォントデータを作成するのに時間がかかります。あまり多くの書体を混在させないようにしてください。
高解像度のデータを印刷しているため。	自然画像の場合、180dpi以上の解像度で作成しても出力結果にほとんど違いはありません。できるだけ低解像度で作成すれば、より速く印刷できます。

プリンタ共有でJW500モニタが見つからない

原因	対処
サーバー機でJW500モニタが起動していないため。	プリンタが接続されたサーバー機のJW500モニタを起動してください。

弊社へのお問い合わせ

ドライバのバージョンアップ

プリンタドライバは、機能アップなどのためにバージョンアップすることがあります。下記にアクセスしてバージョンアップ情報を確認後、ダウンロードしてください。

アクセス先：富士ゼロックス ホームページ

http://www.fujixerox.co.jp

操作・保守の問い合わせ窓口

このガイドや**『Jet Wind 500C ユーザーズガイド(windows95/98用)』**および**『はじめにお読みください』ファイル**で説明されている対処方法を試してもトラブルを解決できない場合は、下記の弊社カストマーサポートセンターにお問い合わせください。

なお、お問い合わせは日本国内のお客さまに限らせていただきます。ご了承ください。

■お問い合わせのときに用意していただく情報

・トラブルの詳細

・これまでに行った対処

・お使いのコンピュータの種類、搭載されているRAMおよびハードディスクの容量

・プリンタ背面に記載されたプリンタ名およびシリアル番号

・購入日および購入店名

お問い合わせ先のご案内

ご連絡先：富士ゼロックス カストマーサポートセンター

フリーダイヤル0120-50-2209　FAX 03-3342-1551

フリーダイヤル受付時間：月曜～金曜（祝祭日は除く）　9:30～12:00、13:00～17:00

富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターへご連絡ください。

フリーダイヤル　0120-27-4100

（フリーダイヤル受付時間：月曜～金曜（祝祭日は除く）　9：00～12:00、13:00～17:00、東京でお受けします。

ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。）

Jet Wind 500C　ユーザーズガイド（Macintosh用）
著作者　富士ゼロックス株式会社
　　　　ドキュメントエンジニアリング部
発行者　富士ゼロックス株式会社　　　　発行年月　1999年10月　1版
　　　　〒107-0052　東京都港区赤坂2-17-22
　　　　電話　03（3585）3211　　　　Printed in Japan